

デイサービス しんか 進化 真価



地域密着型通所介護(デイサービスしんか)とは

糸満市に居住する利用者様へ、**学校に行く気持ち**で送り出すことができるデイサービスです。

利用者様が、学びの気持ちをもって取り組めるように1人1人の能力に合わせたプログラムで、毎日が新しい発見や気づきなど、刺激をもって脳の活性化に繋げ**認知症の進行を緩和**するお手伝いをします。

身体状況や病歴から、利用者様に適したサービスを**かかりつけ医と相談しながら、生活援助**をしていきます。

利用者様の残存機能を活かした動きを獲得し、無理のない範囲で、**自主運動ができる環境**を整えます。

在宅介護など**家族の負担軽減**を目的としても利用でき、ご自宅まで、送迎サービスを行います。



【デイサービスしんかの1日の流れ】

デイサービスしんかでは、しんか(仲間)を思いやる気持ちをつくります。

8時15分～	ご自宅まで車でお迎えにあがります。 (お迎え時間8時15分～8時45分頃)
到着後～	健康チェック 出席確認・朝の体操・ニュース振り返り
9時00分～	入浴・個別リハビリ・午前の授業時間
11時00分～	自主課題・嚥下体操
11時30分～	昼食・口腔ケア・フリータイム
12時30分～	休憩・ティータイム
13時15分～	午後の体操・各種療法(アロマ・運動)
13時45分～	午後の授業と個別リハビリ・自主課題
14時30分～	おやつ時間・ティータイム
15時00分～	レクリエーション
15時30分～	帰りの会・今日の振り返り
15時45分～	ご自宅まで車で、お送ります。

奥様の想いに感動。

介護事業で仕事をさせてもらおうと、利用者様とご家族様の絆に毎回、驚かされることがあります。今回は、その一つを紹介します。

糸満市内に住む利用希望の奥様より、ご相談いただきました。旦那様が脳梗塞を発症してしまい、病院で入院、その後施設で生活をしています。しかし、奥様は、**施設で過ごしてもらおうよりも、自宅でなんとか生活できないか**と考えているようでした。ご相談を受けた私は、奥様の希望もあり、**一緒に入所先の施設に、本人の状態を確認**しました。身体に麻痺が残る中、自分で思うように身体が動かない。正直、奥様の年齢と体力からしても、私と施設側の見方としては、「**自宅での生活は困難**」ではないかと思う中、近くに住んでいる息子が「**一緒に生活してもいい**」と返事があったようです。子供・孫・ひ孫もいる利用希望者です。今後の人生を施設で過ごすよりも、**自宅で過ごしたい本人の希望**、そしてなにより「**自分で面倒をみたい!**」と申し出ている奥様の**気持ちを尊重**すると、私にも熱いものがこみ上げてきました。この方のできるサポートを行ってあげるべきではないか。「もし、自宅で介護をする生活が困難になっても、絶対に自分を責めないでくださいね。」「これからしようとすることは、本当に誰でもできることではないから」これから、奥様・息子との新たな生活がスタートします。私達「デイサービスしんか」ができるサポート、それは、**家族の本当の気持ちに応えられる施設になること**。それを常に目指しています。